

(仮称) 富士見が丘公会堂整備工事現地説明会でいただいたご意見、ご質問と町の考え方

番号	区分	ご意見	町の考え方
1	現地	住環境において桜の木は重要であり、残してもらいたいと感じている。桜の木は切るしか方法がないのでしょうか。	桜の木が住民の皆様にとって大切な存在であることは重々承知しており、大変心苦しく思っています。ただ、一方で桜の寿命は60年とも言われており、老木は危険度が増すとも言われています。この公園の桜もすでに50年程度経過しており、台風等による倒木も懸念されます。特に富士見が丘は地盤が非常に固く、高木でも根が地盤に入り込めないことや、道路沿いの桜の木が越境していることから、管理上の危険を感じています。 改めて、詳細な調査を7月中に実施した上で、移植等の可能性について検討します。
2	現地	富士見が丘1丁目にある富士見が丘児童館を富士見が丘2丁目と一緒に使用する（シェアする）という選択肢はないのでしょうか。	二宮町には各地域に1つ以上の地区会館があり、町でも今後人口が減少していく中で統合していくことについても検討を行いました。しかし、二宮町は地域活動が盛んであり、その拠点となる施設は必要であることから、今後、1地区1施設を原則として維持する計画です。
3	現地	整備工事にはいくらぐらいの費用がかかるのでしょうか。	全体で1億円*程度の費用を見込んでいます。 (*現地説明会では1億4千万円と回答したため、訂正いたします)
4	現地	1億円*もの多額の予算については、他に使い道があるのではないのでしょうか。 (*現地説明会では1億4千万円と発言されたため、訂正いたします)	項番2の回答のとおりです。
5	現地	国や県からの助成金に使えるものがあるなら使ってもらいたいです。	地域集会施設を自治会が整備する場合は対象となる補助メニューはありますが、町が整備する場合に該当する補助制度はありません。また、県に地域特有の課題解決のための補助メニューがあり、建物を整備する際には活用可能ですが、造成費には充てることはできません。
6	現地	パース図などの全体的なイメージは良いと思います。新しく造られる広場は子どもたちも使えるのでしょうか。	公園ではなくなりますが、現在と同じように、子どもたちも含めた一般の利用者に開放する予定です。(項番16に関連する内容あり)
7	現地	建物内のレイアウトなどは今後十分に検討してもらいたいです。予算に余裕があれば、2階建てにしてもらいたいです。	建物内のレイアウトについては、今後、地域とも協議をしながら検討していきますが、2階建てにする予定はありません。(階数について、項番8に関連する内容あり)

番号	区分	ご意見	町の考え方
8	現地	<p>桜の木などの樹木の伐採により、自然環境が一変してしまうことはとても悲しいと感じています。また、現在の富士見が丘老人憩の家に行った際、建物の印象が良くないと感じました。もし新しい建物を整備するのなら、今の老人憩の家と同じようなものは建ててほしくないと思います。田代公園は富士見が丘2丁目に位置しますが、富士見が丘1丁目にも隣接しているため、富士見が丘1丁目の住民としても現在の住環境が奪われてしまうと感じています。このまま話が進むのであれば、環境面にも配慮してもらいたいと考えており、場合によっては署名活動などにより整備に反対することも考えています。道路沿いに2階建ての建物ができるとう圧迫感が全然違うため、別の方の意見にあった2階建てとすることには大反対です。ネットで調べたところ老人憩の家の話が言われたのは昭和64年頃のことですが、他自治体では老人憩の家を廃止しているところも多いようです。当初想定された老人像と現在の老人は違っているのではないのでしょうか。集会所が必要ということは理解できますが、今新たに老人憩の家が必要とは思えません。自然保護、環境保護について、しっかり考えてもらいたいです。</p>	<p>お気持ちは良く伝わりましたので、協議をしながら進めていきたいと考えています。樹木の伐採についてはすべての木を切り倒すのではなく、詳細な調査の上、高さの切り詰めや間伐など、それぞれの木ごとに判断して実施していく予定です。昔は田代公園からも富士山が見えたという話もあり、高木の伐採により明るく見通しの良い景色に変わるものと考えられます。伐採したとしても現在あるものと同じ種類の木を植えるなど、環境面にも十分配慮して整備を進めていきたいと考えています。また、周辺環境に配慮するため、建物は平家建てになります。想定費用は、建物だけで約6,000万円、その他の造成費用と樹木伐採・剪定費用を合わせると総額1億円*程度となる見込みです。建物の費用のうち1,000万円程度は県の補助金を活用できる対象となる可能性があります。他の自治体と比べて二宮町は箱物が多いというのが実情ですが、地域の活動に必要なことから現在の施設配置になっています。</p> <p>なお、「老人憩の家」という名前は、当時、補助金を獲得するために用いた名称であり、高齢者だけの施設ではありません。あくまでも地域集会施設として、富士見が丘2丁目の地域活動や地区防災等に活用していただくための施設であることをご理解ください。</p> <p>また、今回の施設整備は対象となる補助金もなく、地域集会施設の名称を統一していくため、「公会堂」としたいと考えています。</p> <p>(*現地説明会では1億4千万円と回答したため、訂正いたします)</p>
9	現地	<p>工期は2年という説明がありましたが、いつから工事が始まるのでしょうか。</p>	<p>いつ災害が発生するか分からない状況であるため、スピード感を持って整備を進めたいと考えています。</p> <p>想定では、今回の説明会を受けて最短で夏頃（8月下旬～9月頃）から樹木剪定に着手できればと考えています。その後、地盤の状況にもよりますが、造成工事を来年の5月頃まで行い、建物の整備に4か月程度かかることを考えると、来年の秋頃（10月～11月頃）の完成を目標にしています。</p>

番号	区分	ご意見	町の考え方
10	現地	工事によって、地震時や集中豪雨時に想定外の悪影響が出ることはないのでしょうか。	工事中においても、周囲に悪影響が出ないように安全に配慮しながら工事を進めていきます。
11	現地	工事により道路を通行止めとしたり、周囲に騒音が生じたりすることはあるのでしょうか。	通行止めや騒音が生じないとは言えませんが、最大限配慮しながら工事を行っていきます。また、造成工事に入る前に、改めて工事の概要をご説明させていただきます。
12	現地	パース図には桜の木が2本植えられています、図の通りに植えるのでしょうか。もし植えるのであれば、現在生えている桜の木の中で若いものを移植してもらいたいです。	桜の木を地域の方が大切にされていると伺っていますので、予め、パース図に書き込んでいます。現在の桜の木の中に移植可能な若い木があるか調査の上、検討させていただきます。 移植が難しい場合は、病害虫に耐性のある桜を適切な間隔で植える等、自然環境に配慮した外構を整えたいと考えています。
13	現地	田代公園は富士見が丘2丁目の真ん中に位置するため、斜面下からもアクセスできるような階段などを整備する予定はありますか。	町でも検討しましたが、西側法面はかなり急勾配であることや、想定される利用頻度や整備費用を考えると、階段の整備は難しいと考えています。 (項番26に関連する内容あり)
14	現地	現在の田代公園も土砂災害警戒区域に含まれていますが、整備により危険を軽減することはできないのでしょうか。	災害時の安全対策についても検討しながら整備を進めていきます。また、整備工事を行うことにより土量(重量)が減り、構造物でも土留めを設置するため、全体的な安全度は増すものと考えています。
15	現地	住民としては、土砂災害が心配です。景観以前に安全面が重要であると考えます。	災害の観点から見た安全面にも配慮して整備工事を進めていきます。
16	現地	現在保育園で園児と田代公園を利用していますが、子ども目線では危ない場所と感じているため、整備をしていただくことはありがたいです。新たに整備される広場は、保育園でもこれまでと同様に使用してもよいのでしょうか。	現在の公園という位置づけから地域集会施設に変わることでありますが、町の管理上の位置づけが変わるだけであり、広場はこれまでどおり使用していただいてもかまいません。
17	現地	町のホームページに、今回の整備工事に関するページが見あたりません。	今回の説明会の内容については、町のホームページに掲載し、いただいた質問や意見、町の考え方を公開する予定です。

番号	区分	ご意見	町の考え方
18	現地	子どもの遊具がいつからか無くなってしまいました。富士見公園は遊具もなく、雨が降るとぬかるんでしまうため、人が来ない場所となっています。近隣の子育て世帯はラディアン（花の丘公園）の方に遊びに行っているようですが、子どもの遊べる場を作ってあげるなど、子どもを増やすための施策をとってほしいです。	ご意見として、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
19	現地	平面図の黄色いラインが造成エリア（敷地エリア）と考えてよいでしょうか。	ご質問のとおりです。
20	現地	桜が生長するのに何十年もかかります。毎年楽しみにしており、葛川沿いの桜も伐採されていて、残念に思っています。土地は本当にここしかなかったのでしょうか。富士見が丘1丁目の富士見が丘児童館や、富士見が丘3丁目の富士見が丘防災コミュニティセンターを使うことは検討しなかったのでしょうか。	地域の方が桜を大切にしていることは十分理解しており、出来る限り配慮したいと考えています。富士見が丘2丁目の別の場所も検討しましたが、道路の接道状況や敷地の確保を考えると、田代公園以外の候補地がありませんでした。 項番2の回答のとおり、富士見が丘2丁目の拠点となる施設は必要と考えています。
21	現地	北側（ゲートボール場の奥側・遊歩道側の法面）も造成して平らになるのでしょうか。	断面図B-Bのとおり南側から北側まで道路面とフラットにします。北側の管理用通路（遊歩道）はそのまま残す予定です。
22	現地	造成と建築の概算費用は出ていると聞いています。その予算で現在の富士見が丘老人憩の家の機能は充足されるのでしょうか。また、その想定の中で、収納スペースも検討されているのでしょうか。建築資材が高騰していますが、その影響はどのように考えているのでしょうか。	収納スペースを確保するとともに、既存倉庫の移設を想定しています。 建築資材の高騰については町も危惧していますが、発注してみないと分からないのが実情です。仕様を見直すとしても、まずは予算内で機能等の見直しを行います。床面積の縮小は考えていません。設計委託の発注は、令和4年8月頃からを予定しています。
23	現地	現在の富士見が丘老人憩の家は将来どうなるのでしょうか。家族が撮影した写真が飾られているので、気にしています。	現在富士見が丘老人憩の家にある荷物については、町の所有物以外は地域で整理していただくことになるため、地域と個別に相談していただければと思います。
24	現地	田代公園南側に隣接する富士見公園での造成作業はありますか。	富士見公園での造成作業は予定していません。
25	現地	防災行政無線の移設先は富士見公園となるのでしょうか。	当初は防災行政無線の移設先として富士見公園を想定していましたが、近隣の方からのご意見もあり、現在は、田代公園内に移設ができないかを検討をしているところです。

番号	区分	ご意見	町の考え方
26	現地	前回の説明会（5月26日）で、西側（妙見側）法面に階段を作れないかと 言われていますが、いかがでしょうか。	町でも検討しましたが、西側法面はかなり急勾配であることや、想定され る利用頻度や整備費用を考えると、階段の整備は難しいと考えています。
27	意見書	富士見が丘1丁目といえば、チャームポイントは富士見公園と田代公園の 桜です。富士見が丘児童館の少し上から見える富士山の雄大さ、秋葉神社 の少し上から見える相模湾はとても素晴らしいところです。近年異常気象 や温暖化で地球がこわれかかっている今、SDGsが叫ばれている世の中 で、大切な緑や桜の木を切ってしまうのでしょうか。この桜は富士見が丘1 丁目と共に植生され50年もの間住民と共に生きてきた守り神です。大地震 や災害が起きたとき、桜の根が張っていれば、住民を守ってくれると思ひ ます。	項番1の回答のとおりです。
28	意見書	将来的に見ても人口は減り、10年後20年後を見据えたときに緑を失くして 建物ばかり増やしていいのでしょうか。富士見が丘1丁目にある富士見が 丘児童館を富士見が丘2丁目と一緒に使用する（シェアする）という選択 肢はないのでしょうか。	項番2の回答のとおりです。
29	意見書	現状田代公園の北側隣接地および西側隣接地には土砂災害警戒区域があ り、一部は住宅地にまで及んでいます。今回計画の造成工事後はこの土砂 災害計画区域にどのように影響するのでしょうか。たとえば、（イ）地盤 面を2.3メートル低くしたことにより、土砂災害警戒区域の縮小ないし解 除にならないのでしょうか。（ウ）西側斜面地埋め立てと擁壁設置との関 連で西側の土砂災害警戒区域は縮小かそれとも拡大でしょうか。	項番14の回答のとおり、土砂災害に対し、安全性は高まることになると 考えています。 また、土砂災害警戒区域等の指定については、神奈川県が所管となりま す。今回の整備工事について町から県に情報提供を行います。区域の縮 小（拡大）、解除については、県が判断することとなります。
30	意見書	多額の費用をかけて行う工事ですから、「公会堂整備」だけに眼を向ける のではなく、多面的に検討していただきたいです。上述の土砂災害の件は 「住民の安全を守る」最上位にあってしかるべきではないでしょうか。北 側、西側の傾斜地擁壁をしっかりした設計にするなど、土砂災害の危険性 を排除すべく方法を是非とも考慮に入れていただきたいと思います。	近隣への影響などに十分配慮しながら進めたいと考えています。 また、項番14の回答のとおり、土砂災害に対し、安全性は高まることにな ると考えています。

番号	区分	ご意見	町の考え方
31	意見書	造成工事によって、土砂災害危険度・警戒度が解除ないし軽減できる場合に、県や国からの補助金が出る可能性がありますか。もしそうだとしたら、その条件に適合するような工事内容にしたらいかがでしょうか。	土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域の解除、軽減を目的とした国や県の補助メニューはありませんので、現在検討している整備内容で進めたいと考えています。
32	意見書	富士見が丘2丁目地域の中央にできるので、住民の人にとって良いのではないのでしょうか。	ご期待にお応えできるよう、スピード感を持って整備を進めたいと考えています。
33	意見書	西側斜面からのアプローチできる道（または階段）があるといいのではないのでしょうか（“く”の字又は“S”字で二人並んで昇れるように）。	項番26の回答のとおりです。
34	意見書	桜の木を切るとのことですが、2、3本の若い木がありますので、移植してあげると木も喜びます。	項番1及び項番12の回答のとおりです。
35	意見書	ハウノキかタイサンボクが1本あります。これから花が咲きますので、咲いた後に移植して残してくれると嬉しいです。	樹木については、桜と同様に地域の方の思い入れがあることも理解していますので、再度、現地調査の上、移植が可能か検討いたします。
36	意見書	造成工事により、住民に愛されている桜の木を始め多くの樹木が失われることとなりますが、それによって住民の受ける、特に1丁目住民を含めた近隣住民の居住環境、自然環境、心理的影響等の影響をどれだけ配慮されたのでしょうか。	項番1の回答のとおりです。
37	意見書	50年の歳月を経て育った樹木の作り出した自然公園は公共的な財産でもあるという面があります。決して無視できる側面ではなく十分に検討されたのでしょうか。樹木の管理は町にとって問題でしょうか、安易に伐採すべきではないと思います。神宮の森を始め日本各地でも問題になっています。先日の新聞報道では平塚の海岸沿いのプール跡地の公園計画に伴う森林伐採への反対により、工事が延期されたと聞いています。	項番1の回答のとおりです。
38	意見書	様々な理由を押してでも造成し公会堂を必要とする理由は何でしょうか。説明会によれば2丁目の集会所、及び、ゲートボールや盆踊り、倉庫のためがはっきりした理由で、広域避難所とか老人憩の家としての機能は付け足しとしか思えません。	項番2の回答のとおりです。

番号	区分	ご意見	町の考え方
39	意見書	ゲートボールや盆踊りは、現在の公園の広さで十分事足りています。2丁目が不便な思いをされているのは屋内での集会行事でしょうが、これについては1丁目、3丁目の施設でとりあえず賄われています。計画されている大きさの建物があえて必要なのか、はなはだ疑問です。また富士見が丘全体の公会堂が必要だとも考えられません。	項番2の回答のとおりです。
40	意見書	昨今の感染症騒動によって町内の自主的活動も極端に制限され、だいぶ落ち着いてきたとはいえ予断は許されない状況にあり、また国際紛争の影響を受けて経済的ひっ迫の可能性もあります。それに伴い、資材の高騰など工事にかかる予算の大幅な超過も予想され、着工には最悪の時期ではないでしょうか。十分に検討したのか疑問です。	項番22の回答のとおりです。国際情勢や資材費の高騰については町も危惧していますが、現老人憩の家の利用を停止しており、地域活動にも影響が出ていること及び地域防災の拠点としても重要なことから、皆さまの理解をいただきながら、スピード感を持って整備にあたりたいと考えています。
41	意見書	昨年度の町長との懇談会で住民説明会を必ず開くと約束したにもかかわらず、4月早々工事を開始すると自治会に連絡があり、自治会長（兼地区長）が約束が違うので約束通り住民説明会を要請し、5月26日、28日に説明会を開くはこびとなったと聞いています。しかし、現地での説明会で住民の意思を十分に集約できたとは思えません。また、2丁目には事前に話が通じていた？とも聞き、1丁目住民には意見を言わせたくないのではと思わざるを得ず、不公平感、不誠実感を拭えません。町の計画や一部の役員ではなく住民全体の考えをまとめるための時間をとりそれを踏まえ検討する必要があります。	当初は敷地の造成にあたり、予備調査のため部分的に樹木伐採を行ったのち、詳細な調査と設計を行い、状況を正確に見通した上で、説明会を開催する考えでした。しかし、各地区長にこの旨をご相談したところ、「もっと慎重であるべき」とのご意見をいただきました。担当課として認識が甘く、富士見が丘1丁目地区の皆さまにご説明が遅れたこと、心より深くお詫びいたします。 現地説明会にも大勢の方にご参加いただき、これまでいただいたご意見等を踏まえ、地域活動や地区防災の拠点として、皆さまのご理解をいただきながら、スピード感を持って整備にあたりたいと考えています。